

二十歳を迎えて

柳沼 輝



この度、人生の大きな節目である 20 歳を迎えることができ、大変うれしく思っております。無事にこの日を迎えることができたのは、常に支えてくれた家族や、幼い頃から多くの時間を共にしてきた友人、お世話になった先生方や地域の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

20 歳という節目を迎えた今、私は責任や目標、そして感謝について改めて深く考えるようになりました。これまでの経験を振り返りながら、20 歳を迎えた感想を綴りたいと思います。高校卒業後、社会人として働き始めてからは、大人としての自信を少しずつ積み重ねている実感があります。日々の仕事で求められる期待に応えようと努力する中、小さな達成感や新しい知識を吸収する喜びを感じる機会が増えました。

一方で、自分の行動に対する責任の重さを痛感する場面も多く、それが社会人としての成長に繋がっているのだと感じています。また、この節目を迎えたことで、支えてく

れた人々への感謝の気持ちがより一層深まりました。社会人になってからは、自分の力だけで生きていると錯覚することもあります。ふとした瞬間に周囲の支えの大きさに気づかされます。家族や友人の励ましがあったからこそ、困難を乗り越えることができたのだと改めて実感しています。学生時代に当たり前だと思っていた友人との楽しい時間も、今ではとても貴重な思い出です。これからは、私自身が誰かを支える存在となり、感謝の気持ちを忘れず周囲に伝えていきたいと思っています。

最後に、20歳を迎えた私が強く感じているのは、過去を振り返るだけでなく、未来に向けて何ができるかを考えることの重要性です。時には学生時代の楽しい日々を懐かしく思うこともありますが、今この瞬間を大切にしながら、一歩ずつ成長していきたいと思っています。